



創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：岩田 修司
幹 事：堀 慎治
クラブ広報委員長：湯澤 勇生
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ビルドン名古屋

事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ビルドン名古屋910号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：27601nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2014～2015年度
国際ロータリーのテーマ
Light up Rotary
ロータリーに輝きを

2014～2015年度
国際ロータリー第2760地区
ガバナーのテーマ
集まるう・語るう・楽しもう

2014～2014年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
感謝の気持ちを持って、
ロータリーライフを楽しもう

第1683回例会

～ロータリー世界理解月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2015年2月5日(木) 晴れ 第30回

司 会：川本昌市会場委員
斉 唱：「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

岩田修司会長

先週、稲盛会長が京セラフィロソフィーの経営12ヶ条を一生懸命真摯にやり抜けば、京セラぐらいの会社は誰でも創れるとおっしゃっていたという話をさせて頂きました。今日は、その12ヶ条を紹介したいと思います。ちなみに、当クラブの本多さんは中部の盛和塾がつくれた時のチャーターメンバーでございます。それでは、12ヶ条を紹介させて頂きます。



1. 事業の目的、意義を明確にする
(公明正大で、大義名分のある高い目的を立てる)
2. 具体的な目標を立てる
(立てた目標は常に社員と共有する)
3. 強烈な願望を心に抱く
(潜在意識に透徹する程の強く持続した願望を持つ)
4. 誰にも負けない努力をする
(地味な仕事を一步一步堅実に弛まぬ努力を続ける)
5. 売上を最大限伸ばし、経費を最小限に抑える
(入るを量って出づるを制する。利益を追うのではなく、利益は後からついてくる)
6. 値決めは経営
(値決めはトップの仕事、お客様も喜び自分も儲かるポイントは1点である)
7. 経営は強い意志で決まる
(経営には岩をもうがつかう強い意志が必要)
8. 燃える闘魂
(経営には、いかなる格闘技にも勝る激しい闘争心が必要)
9. 勇気をもって事に当たる
(卑怯な振る舞いがあってはならない)
10. 常に創造的な仕事をする
(創意工夫を重ねる。今日よりは明日、明日よりは明後日と常に改良改善を絶え間なく続ける)

11. 思いやりの心で誠実に

(商いには相手がある。相手を含めてハッピーであること。皆が喜ぶこと)

12. 常に明るく前向きに、夢と希望を抱いて素直な心で

名古屋RC90周年記念式典

2月3日(火)名古屋RC90周年記念式典に参加いたしました。親ロータリークラブは東京RCで、大村知事はじめ200名程の方が参加されました。在籍50、60年の方が4名おみえになり、さすが伝統クラブだと思いました。

色んな話がありましたが、名古屋RCは戦前「火曜クラブ」に名前を変えて活動していた時期もあったようです。また、戦後日本が敗戦した後の例会の時は、食糧難の時期であったため、お米を1合ずつ持って出席するということもあったようです。当時、名古屋観光ホテルが会場でしたが、占領軍に占領され使用できず違う所で行ったこともあるそうです。

60年在籍している現在92歳の方は、ロータリーに入会した時に大先輩から「ロータリーに入会したら先輩も後輩もない。会社が大きいか小さいもない。同じロータリアンなのだから、お互い君呼びをしましょう。」と言われ、さすがに大先輩に向かって君呼びは出来なかったという話をされておりました。

その他にも、トヨタ自動車が占領軍に占領され使用されていたという話もありました。会員の中にも自宅に占領軍が土足で上がってきた経験を持った方がいるようですが、幸いトイレが和式だったため使うことが出来ず、占領軍が引き上げていき難を逃れたようです。

色んなお話がある中で、やはり伝統のあるクラブは違うなという印象を受けた式典となりました。

ニコボックス

森裕之ニコボックス委員

・妻の誕生日(2月3日)にお花をありがとうございました。

高村 博三さん

・明日6日は愛犬の、8日は娘の誕生日です。 佐治 寛行さん

・2月20日は誕生日です。元気で迎えたいです。 松井 善則さん

・2月3日は妻の誕生日でした。お花ありがとうございました。

鈴木 健司さん

・家内の誕生日にお花ありがとうございました。 渡辺喜代彦さん

・雪が降らないことを祈ってます。 内田 久利さん

・早退します。 八木沢幹夫さん

・明日からベトナム(ハノイ)に行つて来ます。 森 裕之さん

出席報告 森裕之出席委員

会員63名 出席40名（出席計算人数44名）

出席率 78.4% 1月29日は補填により 83.9%

幹事報告 堀慎治幹事

- ・2月5日(木)13:40より第8回理事会をヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にておこないます。
- ・2月12日(木)13:40より第2回クラブ奉仕協議会をヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にておこないます。

2月誕生日おめでとう

田中 政雄さん 亀井 直人さん 宗宮 信賢さん
馬場 将嘉さん 松井 善則さん

社会奉仕

緑の防波堤プロジェクト 近藤茂弘社会奉仕委員長

仙台空港近くの宮城県岩沼市の太平洋岸にブナ科の広葉樹の苗木を植え、緑の堤防(千年希望の丘)を作る事業が進められています。

母体は「いのちを守る森の防潮堤」推進東北協議会・公益財団法人「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」で国内外の企業やロータリークラブなどの団体、個人からの応援寄付金を活用し、千年希望の丘を整備している。

「千年希望の丘」整備基本構想

この事業は、津波エネルギーを減衰・分散する丘15基と、丘と丘をつなぐ「緑の堤防」を10Km整備するものです。これにより津波がきても浸水しない避難地、復興のシンボルとしてメモリアルパークを整備します。

今後の植樹予定

第1回 第1号は平成25年6月9日に3万本の植樹が行なわれ完成。

第2回 第2.3号は平成26年5月31日に7万本の植樹が行われ完成。

第3回 平成27年5月30日 予定

千年希望の丘（第1号）完成

平成25年6月9日
メモリアル樹型式
～希望を込めて植樹を行い
丘を完成させる祝典～

千年希望の丘は、国内外の企業や団体、個人の応援寄付金を活用して整備しております。

いのちを守る森の防潮堤「推進東北協議会・公益財団法人瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」の支援を受け、また、宮城県知事の指導の下、多くの方々に参加を頂き3万本の苗木を植樹しました。第1号の千年希望の丘が完成いたしました。シンボルとして震災の教訓を伝えられるよう、今後を願っています。

～ご支援ご協力に感謝します
主な協賛企業、団体一覧～

(株)ディーエイチシー（東京都）
東洋ゴム工業(株)、(株)安藤・間 東北
キャタピラー・ジャパン(株)、(株)平間
(株)ENEOS フロンティア

※この他にも多くの個人・団体・企業の皆様から寄付を頂いております。
(植樹支援)
ライオンズクラブ岩沼支部、仙台東ロータリークラブ、岩沼ロータリークラブ、鹿沼東ロータリークラブ(株)、イオン(株)、東北エアーサービス(株)
宮城県建設業連合会岩沼支部、宮城県トラック協会仙南支部
NPO法人どんぐりモンゴリ、NPO法人国際ふるさとづくり協会(ReNaFo)、仙台市山王寺、仙台市王寺



収入の部

中間決算報告書につきまして、まず収入の部で、△がついていないものはマイナス、△がついているものは予算より多く実績が上がっている科目になります。

例えば米山記念奨学会寄付は年間予算266,000円に対し、実績が1,836,000円ですので、すでに1,570,000円多く頂いております。それ以外の科目につきましては、会費等の関係が多く、収入が上下することはほぼありません。

予算に達していない科目の筆頭は入会金となっております。これは新会員が5名入会することを前提に組んでおりますので、下期に出来るだけ新会員を入れていただかないと、実績が予算に達しないことになります。

支出の部

支出の部ですが年間予算に対して実績が出ておりますので、差額の部分が余っている分となります。マイナスの部分が予算よりも多く使ってしまったことになります。

支出の部の米山記念奨学会寄付は収入の部でたくさん寄付を頂いており、そこから資金を出しているため、予算より多く支出をしていますが予算上不足は生じません。

支出については定例的なものがほとんどですので、特別多く支出しているものはないです。科目によってプラス・マイナスがついておりますが、半期という部分もあり、先にお金が入って支出が後になっていると、予定よりも支出していない科目もあります。収入がまだなく、地区等への支払いで先に支出してしまった部分についてはマイナスになりますが、そういった部分を除けばほぼ例年通りです。

ニコボックスの収入については皆さんからのお気持ちですので、プラス・マイナスは発生してきます。支出については、理事会で承認されたものに対して使用しております。

ニコボックスの二次会台北延平RC・福岡西RC分については両クラブの方の分のみ負担させて頂いた後、名古屋瑞穂RCの皆さんに二次会に来ていただき、負担分を軽減させていただきました。

ポジョレー・ヌーボー例会台北延平クラブが313,650円支出となりますが、11月分ニコボックス516,000円から金額を頂いていきます。

例会のご案内

■今週の卓話 2月12日(木)

テーマ：私と国際奉仕

卓話講師：地区国際奉仕委員会委員長
杉浦敏夫さん

■次週の卓話 2月19日(木)

テーマ：新会員イニシエーションスピーチ
会員卓話：森裕之さん

■次々週行事 2月21日(土)、22日(日) 地区大会

場所：(21日)半田市福祉文化会館

(22日)ウェスティンナゴヤキャッスル



昨年の12月23日に、高須さんと現場の視察と、「いのちを守る森の防潮堤」推進東北協議会会長である輪王寺の住職日置さんを訪れ、どんぐりから苗木を育てるノウハウを学びに行ってきました。その経験を参考に、1月20日ベジファームでどんぐりの苗の植え替え作業を行いました。多くの会員に協力頂き御礼申し上げます。

一部の会員宅で現在ポット苗を育てて頂いております。今後の予定ですが、春頃、四つ葉が出た時に、ポットに植え替え、会員の皆様に育てて頂きたいと思います。5月30日の植樹祭の参加も考えております。今後ともご協力の程お願い致します。



2月3日現在の近藤宅のどんぐり

2015～2016年度クラブ役員理事及び委員会構成表

会 長	伊 藤 豪	役 員	ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	亀 井 直 人	理 事
副 会 長	平 野 好 道	役 員	職 業 奉 仕 委 員 長	松 波 恒 彦	理 事
会 長 エ レ ク ト	八 木 澤 幹 夫	役 員	社 会 奉 仕 委 員 長	近 藤 茂 弘	理 事
直 前 会 長	岩 田 修 司	役 員	国 際 奉 仕 委 員 長	鈴 木 淑 久	理 事
幹 事	梅 村 昌 孝	役 員	青 少 年 奉 仕 委 員 長	山 口 哲 司	理 事
会 計	平 野 好 道	役 員	会 員 増 強 及 び 維 持 委 員 長	堀 慎 治	理 事
S ・ A ・ A	泉 憲 一	役 員	親 睦 活 動 委 員 長	湯 澤 信 雄	理 事
副 幹 事	関 谷 俊 征		R 情 報 ・ 研 修 委 員 長	市 岡 正 蔵	理 事
			会 場 委 員 長	大 嶽 達 郎	理 事
			R 財 団 委 員 長	馬 場 將 嘉	理 事
			長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	本 多 清 治	理 事

奉 仕 区 分	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	ク ラ ブ 奉 仕	亀 井 直 人	堀 慎 治	鈴 木 健 司 高 木 元 明 湯 澤 信 雄 湯 澤 勇 生 市 岡 正 蔵 大 嶽 達 郎
	出 席 ニコボックス	鈴 木 健 司	佐 治 寛 行	渡 辺 喜 代 彦 関 谷 俊 征 広 瀬 弘 幸 森 裕 之
	会 員 増 強 及 び 維 持 会 員 選 考 職 業 分 類	堀 慎 治 ②	亀 井 直 人 ②	近 藤 茂 弘 ③ 関 谷 俊 征 ③ 内 田 久 利 ② 鈴 木 淑 久 ② 田 中 宏 ② 山 口 哲 司 ② 広 瀬 弘 幸 ② 川 本 昌 市 ② 佐 治 寛 行 ② 酒 井 俊 光 ② 梅 村 昌 孝 ①
	ク ラ ブ 広 報	高 木 元 明	田 中 宏	川 本 昌 市 酒 井 俊 光 森 裕 之
	親 睦 活 動 (国内友好小委員会選任)	湯 澤 信 雄	川 本 昌 市 鶴 田 浩	内 田 久 利 佐 治 寛 行 田 中 宏 星 野 一 郎 宮 澤 伸 光
	プ ロ グ ラ ム	湯 澤 勇 生	田 中 英 雄	吉 木 洋 二 宗 宮 信 賢 岩 田 吉 廣
	R 情 報 ・ 研 修	市 岡 正 蔵 ②	天 野 正 明 ④	平 野 哲 始 郎 ③ 長 瀬 憲 八 郎 ④ 稲 葉 徹 ①
	会 場	大 嶽 達 郎	湯 澤 信 雄	長 瀬 憲 八 郎 山 本 英 雄 松 井 文 一 郎 星 野 一 郎 宮 澤 伸 光
職 業 奉 仕	職 業 奉 仕	松 波 恒 彦	長 坂 邦 雄	岩 本 成 郎 江 口 金 満 越 原 一 郎
社 会 奉 仕	社 会 奉 仕 環 境 保 全	近 藤 茂 弘	高 須 洋 志	松 井 善 則 岡 村 達 人 鈴 木 健 司 湯 澤 勇 生 田 中 宏 星 野 一 郎
青 少 年 奉 仕	青 少 年 奉 仕 ロ ー タ ー ア ク ト	山 口 哲 司	近 藤 茂 弘 (インターアクト)	森 恒 夫 大 川 嘉 成 山 田 鎮 浩 鈴 木 健 司
国 際 奉 仕	国 際 奉 仕	鈴 木 淑 久	鶴 田 浩 (延平班長)	市 岡 正 蔵 高 村 博 三
	R 財 団	馬 場 將 嘉	西 本 哲	小 串 和 夫 佐 藤 善 乙 田 中 政 雄
	米 山 奨 学	加 納 裕	高 木 勝	田 中 隆 義
	長 期 ビ ジ ョ ン	本 多 清 治	野 崎 洋 二	鈴 木 圓 三 高 須 洋 志 岩 田 修 司 近 藤 雄 亮

第2760地区 出 向 者	近 藤 雄 亮 ③ (地区大会企画委員会、地区指名) ① (地区諮問) 天 野 正 明 ⑤ (研修委員会) 高 須 洋 志 ① (地区財務)
------------------	---

○内の数字は委員就任年数